

▼おこよ藤三郎

原作並脚色者
監督者

帝キネ時代映畫

撮影者

座光寺藤三郎
三州無宿の金太

主要役割

中村片桐恒小彌氏
岡江後醍醐政靜岳翠夫氏

横右衛門

久野瓶曉氏
江後岳翠氏が監督

解説 | 「女夜叉」について

略筋 | 旗本座光寺藤三郎は非人和平の娘おこ

の難儀を救つたことから若い二人は互に懸し

合ふやうになつた。それなつてけ込んだ三州無宿し

金太は度々金の無心な藤三郎に吹きかけた。

藤三郎はおこよとの仲を母に頗つたが許されず

遂におこよの許に走つたが金太さの無理な約束

に苦しみ金貸石横門には責められた。彼は途中

に權右衛門を斬り役人の追跡を逃れて行く途

これらも役人に追はれた金太と出會つたが金太は

其場で召捕られ藤三郎は不幸の罪を説びつゝお

こよと共に自由の地へ旅立つた。